



まちの話題は
碧南市LINE公式アカウントでも
配信しています

高齢者の健康支援を

[市役所]

3/22

—火—

市は、大塚製薬㈱と包括連携協定を結びました。この協定では、熱中症対策講座の開催や、健康作りの情報提供、見守り活動をはじめ、高齢者への支援を行っていただきます。

また、災害時の物資支援や防災の啓発活動を通して、南海トラフ地震の際に市の迅速な復興に協力いただきます。



サラダたまねぎ収穫最盛期

[前浜町]

3/24

—木—

辛みが少なく水にさらさずに生で食べられる「へきなんサラダたまねぎ」が収穫の最盛期を迎えました。サラダたまねぎは実が柔らかいので、収穫は機械ではなく手作業で行われています。

収穫の様子は、動画でも確認できます。



地域を守るために

[文化会館]

3/27

—日—

消防団・消防予備隊入退式が開催され、33人の消防団員が任命されました。新入団員が入団の任命を受けた後、隊を退隊する43人を感謝の気持ちを込めて見送りました。



桜の中で遊んで

[明石公園]

4/1

—金—

3月19日から明石公園で桜まつりが開催され、約250本のソメイヨシノが見頃を迎えました。桜の中を走るおとぎ列車などの有料遊具だけでなく、明石公園の東側でも満開の桜の中で子どもたちが遊んでいました。カメラやスマートフォンなどで桜を撮影する人も多く、皆さん桜を楽しんでいました。



表敬訪問

紺綬褒章叙勲

3/18

—金—

神谷誠様より、新型コロナに関する対策や支援制度のために役立ててほしいと昨年2月に500万円を寄付いただきました。このことにより、紺綬褒章が授与されました。



恒久の平和を祈ります

[明石公園]

4/3

—日—

平和記念祭が開催され、先の戦争における本市の戦没者に対し、追悼の意を捧げるとともに、恒久の平和を願い遺族連合会役員などによる献花の他、ボーイスカウト碧南第1団・碧南第2団から平和の祈りを込めた折鶴の献納が行われました。



100年先もご当地グルメとして

3/18

—金—

文化庁は、100年続く食文化として継承することを目指す「100年フード」の取り組みを行っており、へきなん焼きそばまちおこし隊がへきなん焼きそばで応募したところ、100年フードに認定されました。

212件の応募のうち131件が認定され、県内では、高浜とりめし、きしめん、ひきずりなどが認定されました。



最高の演技ができました

4/8

—金—

チアリーディング&ダンス選手権大会USAオールスターナショナルズ2022でベストインプレッション賞を受賞した鳥居紗弥香さん（西端中）とチアリーディング&ダンス選手権大会USAザ・ピーク2022でユース編成Pom部門スモールC カテゴリー1位となった長田莉奈さん（棚尾小）。

